

年度 2007 学期 後期	曜日・校時 水1/水3	必修選択 選択	単位数 2
授業科目/(英語名)	日本語 (Advanced Japanese)		
対象年次 1年次	講義形態 演習	教室 229番教室	
対象学生(クラス等) 留学生	科目分類	留学生用科目	
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスパワー 担当教員:高野泰邦 /Eメールアドレス:ytakano@nagasaki-u.ac.jp /研究室:留学生センター /オフィスパワー:水 10:30 ~ 11:50			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい:日本社会のさまざまな側面をテーマに扱った文章を素材に、大学生活に必要な日本語の総合的な技能(読む力、考える力、調べる力、書く力、話す[発表する]力)の向上を目指す。特に、読む力と話す力の向上を中心に授業を展開する。 授業方法:学習目標が具体的に理解できるように以下のような方法で各授業を展開する。テーマについて背景となる情報を提供する。難解語句などの説明をする。各学生に音読をさせ、その部分の要旨を述べさせる。必要があると判断した場合は質問等をして理解しているかどうかを確認する。テーマ全体について感想等を述べさせる。 授業到達目標:論理的に構成された文章が読める。論理的に考えることができる。あるテーマについて自分の意見を論理的に述べることができる。			
授業内容(概要) /授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) 日本社会のさまざまな側面を扱ったテーマに関して文章を読み、現代的な日本社会の諸問題について考え、それらについて学習者各自が論理的な考えを日本語で表現できるようにする。 各回2コマ 第1回 オリエンテーション/時間 第2回 時間/家族 第3回 家族 第4回 物価 第5回 物価/集いとお酒 第6回 集いとお酒 第7回 ダジャレ 第8回 ダジャレ/学生座談会 第9回 学生座談会 第10回 娯楽 第11回 娯楽/いじめ 第12回 いじめ 第13回 東京ウオッチング 第14回 東京ウオッチング/温泉 第15回 温泉/学生による授業評価			
キーワード	日本社会探検、読む、考える、意見を述べる		
教科書・教材・参考書	日本社会探検(スリーエーネットワーク)など		
成績評価の方法・基準等	予習10%、授業への参加度30%、宿題30%、クイズ30%を総合的に評価する。		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ/学習・教育目標	上級日本語		
備考(準備学習等)			